RED CLUTCH

By Italsport

PRECISION KART EQUIPMENT

INSTRUCTIONS J VERSION 1

KT 100J/KT100 SC 湿式クラッチ 対応

この度はITALSPRT製品をお買い上げありがとうございます。 この商品は、KT100JとKT100SCのロング クランクハーフに組むために設計されています。

重要: クラッチを取り付ける前に取扱説明書をしっかりと読み、注意深く指示にしたがってください。 取扱説明書は保管してください。







1.17mmスパナでスプロケットナットとスプロケットを取り外す



2.クランクケースの突起をグラインダーなどで削り落とす



3.ロッキングカラーをクラッチセンターへ入れる。 4.スクリューを3つの左側の穴へ入れ指で締める。 注:3つの右側の穴はクラッチを取り外す時に使用します。

5.ロングシャフトSエンジンに本クラッチを組む場合、 ロッキングカラー内側にスペーサーが必要です。 クラッチ後ろ側の半径面でカラーの後ろ側へ ロッキングスペーサーを取付ける。 」エンジンはこのスペーサーは必要ありません。





6.クランクシャフトの大きく直線の位置へクラッチを取り付ける。 カラーを奥までしっかりと入れること。





7.T20トルクスクリュードライバーを使用し 3つのねじを締める。



注:グリスをつけすぎないこと。 グリスをつけすぎるとクラッチライニングに 飛び散る事があります。







9.カラーを外側にし ベアリングとベアリン グスリーブをクランク シャフトへ取付ける。

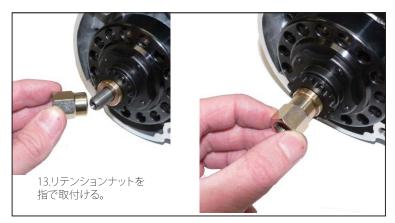
注:ブッシュカラーが 外側を向いていること。







11.ブロンズブッシュヘモリブデングリスを少しつける。12.ブロンズブッシュをクランクシャフトへ取り付けスプロケットの中へ挿入する。





14.ドライブボルトを底 へ付くまで締める。 ボルトを合わせるときに リテンションナットの調 整はしてはいけない。 これをするとエンドフロートへ影響を与えます。 エンドフロートは 0.5mmにする事。



18.17mmスパナをブロンズナットにかけ、 19mmスパナをスターターボルトにかける。 リテンションナットに対してスターターボルトを しっかりと締め付ける。

重要:スターターボルトとリテンションナットを一緒に締めている時に、リテンションナットが内側、外側へ動かないようにすること。スプロケットのエンドフロートに影響を与えます。エンドフロートは0.5mmにする事。



19.クラッチガードを8mmボルトで取付ける。